

# 緑友

http://www.greenfriends.jp/

## 発足時の緑友を振り返る

(道程II・中村守利氏「緑友の歴史を語る」より抜粋)

緑友30年の歴史を改めて見直してみますと、やはり、その時その時の行事は、何か社会の情勢、業界の行き方に裏打ちされたものがあるのだなということとを、改めて感じております。

まず、緑友のスタート、萌え出する頃であります。昭和三十年に、印刷業界では印刷調整組合というものが戦後初めてできました。これは、中小企業においては初の団体であります。他の業界にも手くれない時に、印刷は早く、この調整組合という団体を組織していったということはずいぶん文化の担い手であるというふうに思います。

その頃ちょうど前後して、各地で若いグループが個々にポツポツ産声を上げておりました。その若い人達が、第一線の営業マンです。一方調整組合では、価格の問題と設備制限について話し合っていました。地域の若い人はどうしように考えているのか、それを聞きたい

という声は自然にあちらこちらから出てまいりました。それを日本印刷新聞社が聞きつけました。じゃあ自分達が仲間役を務めさせて頂きましょうということから、各地の若い営業マン達に声をかけて、一遍集まって会議をしてみませんかということになり、東京に営業マンのグループの方達が集まりました。そして、いまスタートを切ったばかりの全国印刷調整組合というものに対して、大変批判の声も出ました。我々若い者はこうあるべきだ、こうしていくべきだという声も交わされたわけですが、そういう中から若い人の組織を全国レベルで作ったかどうかという声になってきたわけなのです。

そこで、それはいいことだということ、内容は後にして、とにかく作るということとで合意いたしました。スタートを切るところまで来たのですが、じゃあ趣意書を書いてみようというところで、会の趣意書が出てまいりました。その趣意書を見ますと、いまの印刷調整組合に対して、何と云いますか、やり方を我々がどんどん変えていこうと、先鋭的な声も入り込まれたわけですね。若い組織のエネルギーでもって、「業界の刷新を図っていかう」ということが、中でも一番大きな中心テーマになっていったために、集まったグループの中では、自分の会の生い立ち、会の構成メンバー、必ずしも印刷人ばかりではありません。関連業界の方も入っていたということがありまして、そういうことであれば、印刷業界

の情勢を変えていくということ、あまりにも尖鋭的であるから、それは賛同しかねるということからその会が分裂いたしました。空白の時間を持ちました。

### 全国青年印刷人連絡協議会から

しかし、全国の若い層の集まりのニーズというものがありましたから、この火を消すわけにはいかない、何とかこれを続けていきたいという声が出まして、三年の二月に、全国青年印刷人連絡協議会というのが生まれました。この連絡協議会で、とにかく話し合ってみようではないか、そしてできる方向に前向きに検討していこうということとスタートを切りまして、その後約一年半後の三三年九月に、本番の全国青年印刷人緑友会というのが誕生したわけです。(次号に続く)

## 訃報

昨年の11月に開催された「第47回全国印刷緑友会沖繩大会」の発行委員長を務められた沖繩県印刷若潮会の宮城寛氏が8月5日、急性心不全により急逝されました。

沖繩大会の当日、全国からの参加者を文字通り満面の笑顔で迎えられた宮城氏は、歓迎の挨拶の中で「今回のテーマ、なんくるないさ」。沖繩の方言で、ど



## 緑友イベント予定 参加者募集中!

- 緑友ビジネス検討委員会 9月24日(土) 13:00~
  - 場所: 宮城県仙台市 パレスへいあん 会議室
  - 問合せ / ino@monz.co.jp まで
- 仙台刷親会 50周年記念式典 9月24日(土) 15:00~
  - 「みやぎ発!! 人・街・元気へのチャレンジ」
  - 場所: 宮城県仙台市 パレスへいあん 15:00~
  - 記念講演会: 全日本印刷工業組合連合会 浅野健 会長 「業態変革」~明日へ切り開こう~
  - 登録料: 会員 23,000円(宿泊有) 15,000円(宿泊無し)
  - 問合せ / 仙台刷親会
- 九州山口青年印刷人大分大会 10月22日(土)
  - 場所: 大分県大分市
  - 内容、登録費: 後日発表

## 特別企画

大阪青年印刷人クラブ主催 帆風&イシイ視察 勉強会&懇親会 in Tokyo 大青印クラブさんがJGAS開

に心よりお礼申し上げます。

謹んでご冥福をお祈り申し上げますと共に、ご生前のご厚情

大青印クラブさんがJGAS開

に心よりお礼申し上げます。

謹んでご冥福をお祈り申し上げますと共に、ご生前のご厚情

### グループの活動を支援! 年間 MVP に 10 万円

積極的にグループ活動を行う地域の活動を支援します。詳細は下記のとおりです。

■審査期間 / 7 / 1 ~ 翌年 3 / 末まで

■賞金 / 1位 10万円、2位 5万円 (2本)

■審査規定 / 項目は、・会員数の増減数 (20)・勉強熱心度 (20)・イベント参加者数 (20)・ホームページの活用 (20)・運営委員評価 (20)の5項目で100点満点で採点。各項目ごとにグループ順位をつけ、1位20点、2位10点、3位5点、4位3点、5位2点、6-10位1点が配点される。

■審査員 / 会長、直前会長、総務、会計、書記、広報など運営委員が審査します。

■活動内容の報告 / 各グループの活動内容は、ホームページを開設し、web上で報告するか、メールで活動内容を3/31までに広報担当井上さん (ino@monz.co.jp) にご連絡をお願いします。会報誌を発行しているグループは会報誌でもOKです。

■ホームページの作成お手伝い / 各グループで無料ホームページを作成したい場合は、お気軽にお問い合わせください。

### プリント4講演会 DVD販売のお知らせ

今年2月に大阪で開催された第2回PRINT4は緑友会全青協、SPACE、JCの4団体を始め、その他の団体からも多数にご出席いただき大盛況のうちに閉幕しました。

基調講演と、分科会の各講演内容を収録したDVDが6枚セット6千円(税込)で販売されています。

中 明講演

■セット内容

基調講演: 「中小企業発宇宙開拓」株式会社アオキ代表取締役 青木豊彦氏

分科会I 「苦勞しまつせ」商品開発 小林製薬株式会社 佐藤義彰氏

分科会II 「時代の気分・世代の気分」サントリ 不易流行研究所 狭間恵三子氏

分科会III 「魔法のラーメン・82億食の奇跡」カップめん・どん底からの逆転劇」日清シスコ株式会社 秋山晃久氏

分科会IV 「タクシー業界の風雲児」エムケイ株式会社 青木信明氏

分科会V 「アサヒビールのブランドマネージメント」アサヒビール株式会社 森脇豊氏

購入ご希望の方は e-mail = ino@monz.co.jp まいに連絡ください。

■次回のお知らせ

次号FAXは十一月を予定。発足時の緑友会を振り返る。

・グループ紹介

・ニュービジネス紹介